アプリケーション

1。バックアップアップUPSの工業、商業、家庭用などのためのシステム

2。モバイル電源と実用性の欠如された領域に電源スタンバイ。

3。オフグリッドソーラー＆風力発電システム

3.1シンプルオフグリッドソーラー＆風力発電システム

最初の3.2交流オフグリッドソーラー＆風力発電システム

3.3 DC最初オフグリッドソーラー＆風力発電システム

特長

1。純粋な正弦波出力、フルパワー

2 °CPU管理･制御、モジュール設計

3 °LCDディスプレイ、缶視覚的に様々なパラメータを表示

4。多機能デザインは、作業モードの様々な設定ができます

5。外部利用時間を拡大し、バックアップ電源の時間をするのに便利バッテリー接続、;ユーザー必要な数の電池を接続することができ

6。スーパー負荷で能力と高負荷容量、このシリーズのを運ぶインバータは、抵抗負荷を駆動することはできません。だけでなく、モータ、空調装置などの誘導性負荷の各種、など電気ドリル、蛍光灯、ガス灯、それはほとんどすべての種類を駆動することができます負荷の

7。低周波回路設計、良いシステム安定性、低い故障率と長寿命（適切な動作の下では、5年ほどの長さであってよい）

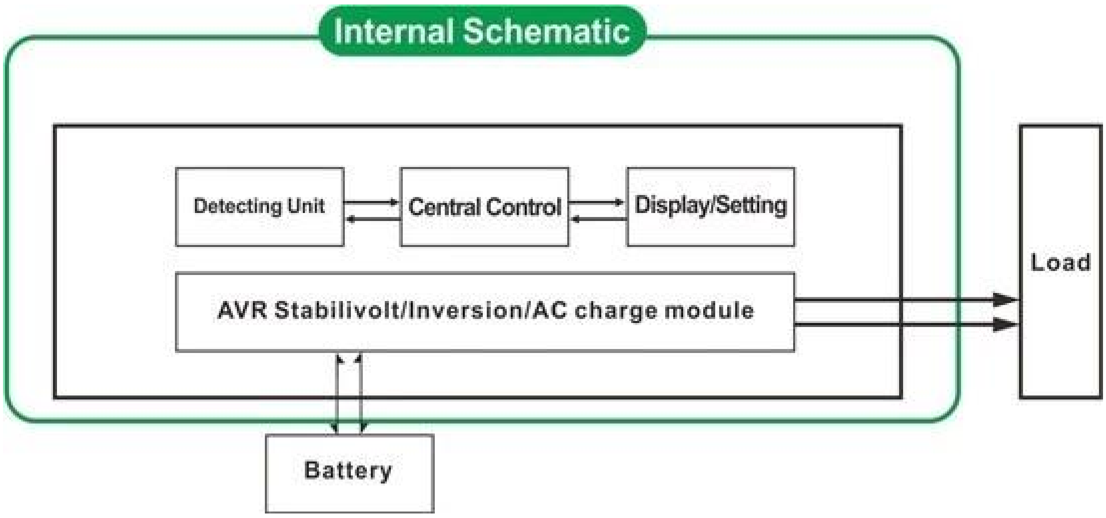
8。パーフェクト保護：低電圧保護、過電圧保護、過熱保護、短絡保護は、保護をオーバーロードする;アラーム警告

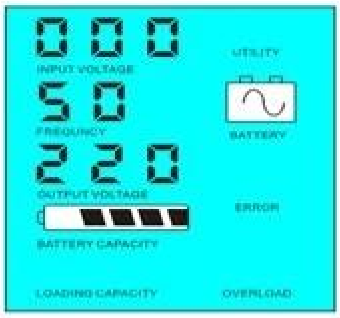
9 °CE / EMC / LVD /RoHS指令の承認。

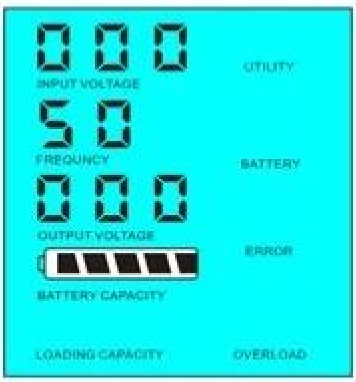
10 2年の保証、生涯の技術的なサポート

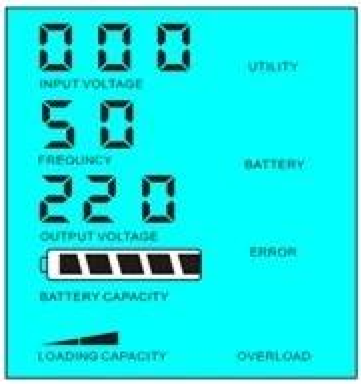
機能

1。（バッテリーのみに接続された）反転モードの下で唯一の反転機能は、通常動作モードとスリープモードに設定することができる。









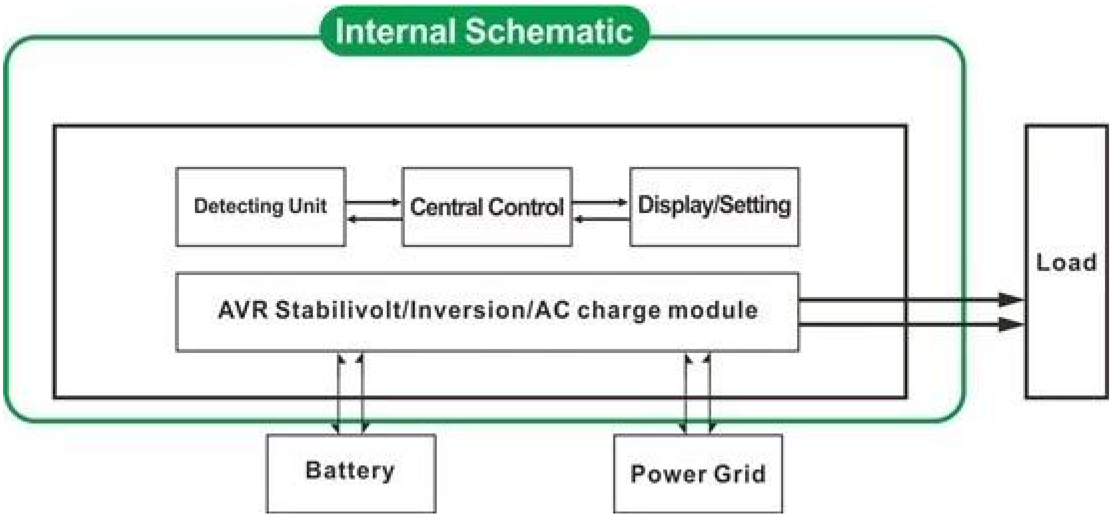
1.1通常の作業モード：液晶ディスプレイのFREQUNCYは01に設定されている。ACインバータに接続された負荷否かが存在するかどうかを問題無しインバータの出力端子は常に電圧を有する。負荷に電力を供給する準備。このモードでは、LCDが表示され怒鳴るなど：

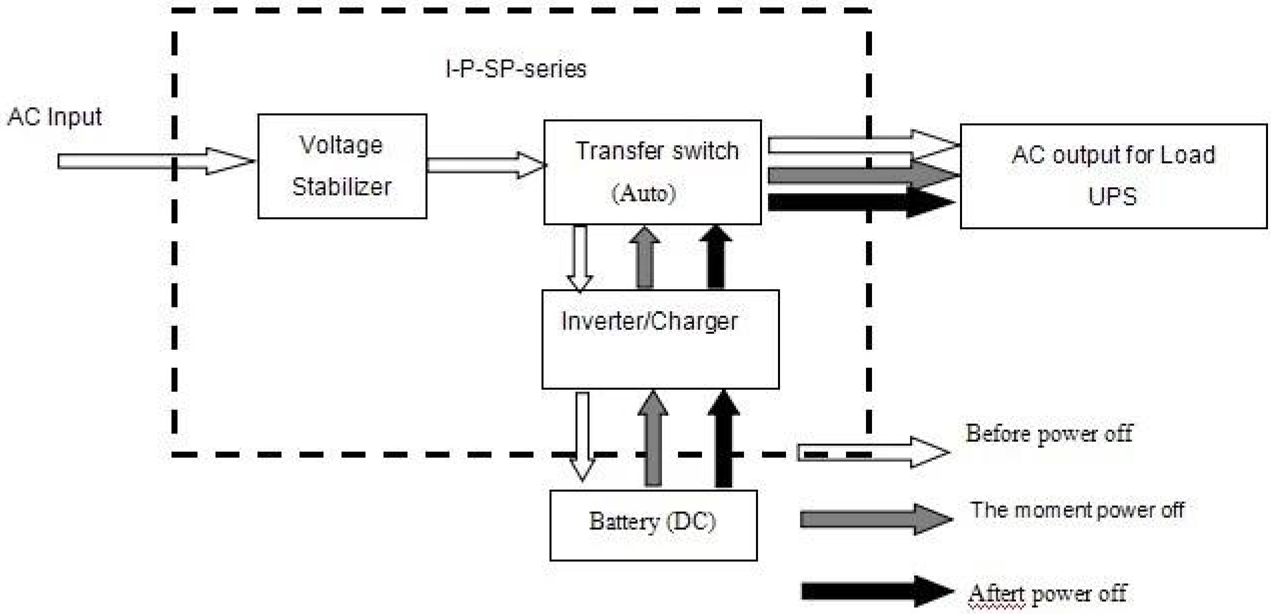
1.2スリープモード：液晶ディスプレイのFREQUNCYが02に設定されている場合は、電源インバータの定格電力の5%未満であるから何も出力されませんインバータに接続された負荷のインバータ。つまり、インバータのチップのみがそのような下で働いている、と言うことです条件と消費電力はわずか1-6Wです。負荷の電源の場合インバータに接続されたことは、インバータの定格電力の5%以上であるその後、インバータが自動的に反転機能および供給を開始します5S内の負荷に電力。以下に示すように：

Load's power＜5% of inverter's rated power

Load's power＞5% of inverter's rated power

2 。UPSバッテリーとユーティリティに接続ユーティリティモードでの機能は、（。のように設定することができますユーティリティまず最初に、バッテリのスタンバイモードとバッテリー、ユーティリティスタンバイモード）。





2.1ユーティリティまず、バッテリースタンバイUPSモード: LCDディスプレイにおけるFREQUENCYは01に設定した場合の両方。ユーティリティとバッテリがインバータに接続され、ユーティリティはに電力を供給する前のバッテリへの負荷。ユーティリティが遮断されると、バッテリーは意志自動的に反転後に電源を供給し続ける。

手順は以下のとおりです。次のとおりです。

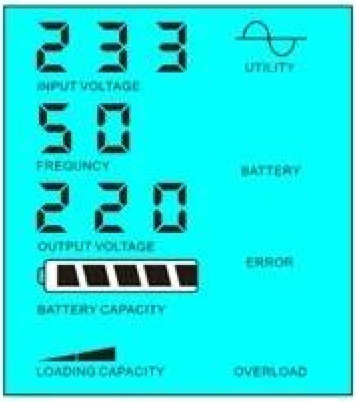
ステップ1: いつ商用電源は、それが直接voltagebeing後に出力し、提供されています安定化すると同時に、バッテリーを充電してください。

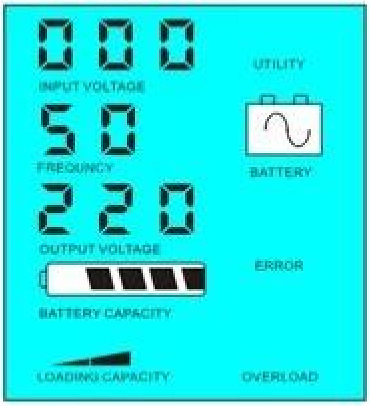
ステップ2: いつ商用電源が突然遮断され、インバータは交流に直流電力に変換します5msの中の無停電電源装置を確保するために自動的に電源をオンにします。

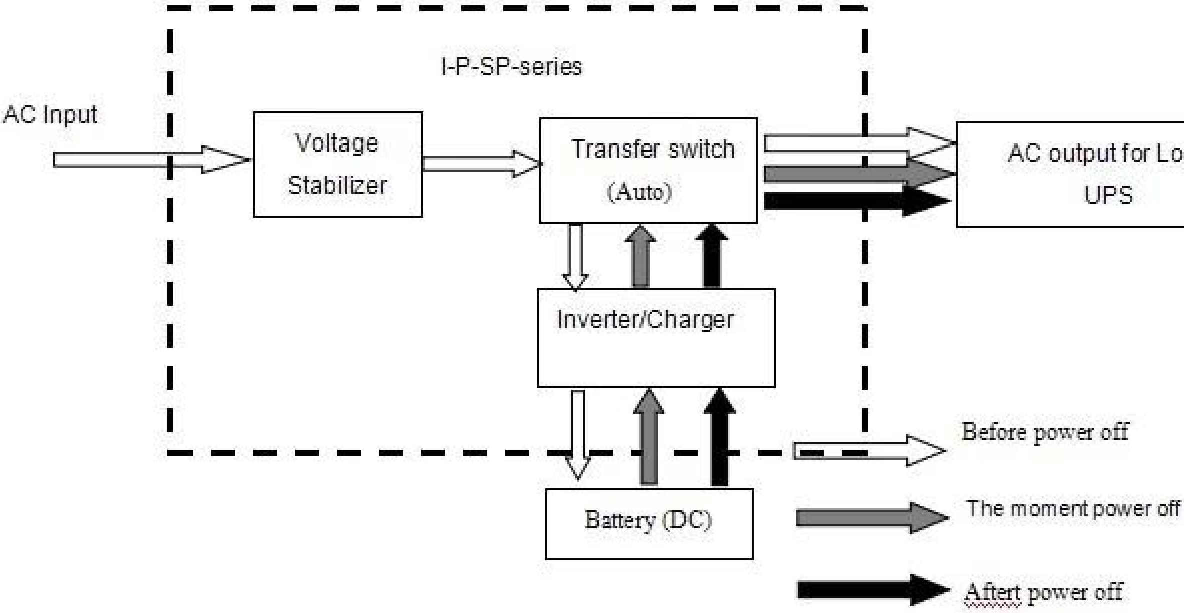
ステップ3: いつ商用電源が再び使用可能になると、自動的に転送されますユーティリティは、同時に負荷および充電バッテリに電力を供給する。

としてのワークフローを参照してください。下記。

として表示LCD怒鳴る:







Utility supply power and charge battery

Without utility and battery supply power

2.2第1のバッテリ、ユーティリティスタンバイUPSモード: LCDディスプレイにおけるFREQUENCYは03に設定される。ユーティリティとバッテリの両方が接続されている場合インバータに、電池は、従来のユーティリティの負荷に電力を供給する。時電池容量が十分ではありません、ユーティリティが電力を供給していきます自動的に。

手順は以下のとおりです。次のとおりです。

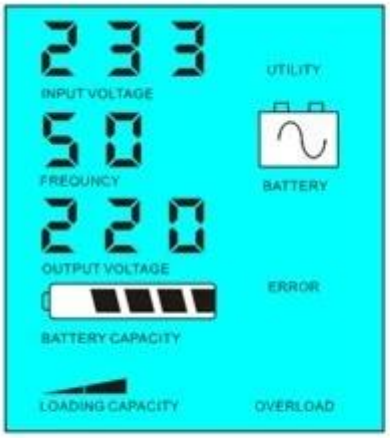
ステップ1: いつバッテリが十分なパワーを有し、それが直接負荷に電力を供給する。

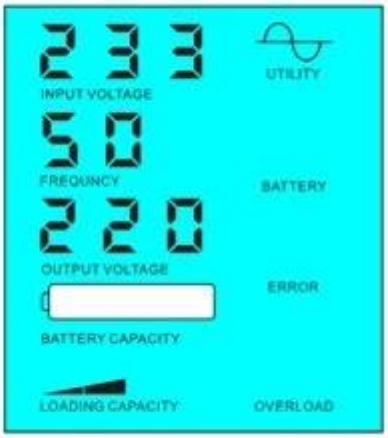
ステップ2: いつバッテリーが十分なパワーを持っていないと、自動的にユーティリティに転送されます負荷に電力を供給する

ステップ3: アフターバッテリーが完全に（ソーラーや風力充電コントローラにより）充電され、内容が実行されます自動的に負荷に電力を供給するバッテリに移す。

としてのワークフローを参照してください。下記。

として表示LCD怒鳴る:





Battery has power

Battery dead, utility supply power

パラメーター

Model パラメーター		500VA
定格出力 容量		350W
ピーク電力		700W
バッテリー 電圧 (DC)		12V/24V (オプション)
サイズW×D×H (mm) の		335 * 165 * 375
梱包サイズ W×D×H (mm) の		355 * 185 * 395
正味重量 (KG)		7
総重量 (KG)		8
一般 パラメーター		
作業モード	1	ユーティリティまず、バッテリーの待ち受け
(設定)	2	スリープモード、無ユーティリティ、定格電力の5%よりも高い負荷の電源、自動的に作業を開始
	3	バッテリーまず、ユーティリティスタンバイ
AC入力	電圧	220V (オプション) 35%110V 35パーセントを±
	周波数	50Hzの±3%または60Hz±3% (オプション)
AC出力	電圧	220V±3%または230V±3または240V±3%または100V±3%
		または110V (オプション) ±3%
	周波数	0.5または60Hz±0.5 (オプション) ±50Hzの
充電	AC充電 現在の	0~15A
	充電時間	電池容量と量に依存する
	バッテリー 保護	自動検出、充放電 保護、インテリジェントな管理
ディスプレイ	表示モード	液晶ディスプレイ
	ディスプレイ 情報	入力電圧、出力電圧、出力周波数、電池容量、負荷条件、ステータス情報
出力波形 タイプ		純粋な正弦波出力、波形歪率≤3
過負荷 能力		> 120%1分、> 130%の10S
パワー 消費	スリープモード	1~6W
	通常モード	1~3A
変換 効率		80パーセント~90パーセント
転送時間		<5msの (AC ˊDC / DCからACに)
保護		出力過負荷、短絡、高電圧入力、低電圧入力、過熱

環境	温度	-10℃~50℃
	湿度	10パーセント~90パーセント
	標高	≤4000メートル

発言

ザ・「オプション」パラメータには、顧客の要件ごとに設定することができます

上記は、当社の標準パラメータです。予告なく変更することが事前の通知。

我々は独自のを持っている専門的なインバータとコントローラのR＆Dチームと私たちが提供する技術的なサポートとOEMサービス。

他人

をご参照ください概略設計、技術文書、製品カタログなど

製技術部2014年5月5日第2版